

政令番号140 フェンプロパトリン

各都道府県での届出事業所以外からの「排出源別排出量/使用目的別使用量」(平成26年度)

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県 コード	都道府県名	排出量/使用量(kg/年)							合計
		裾切以下 事業所	自動車等 移動体	塗料	洗剤・ 化粧品等	農薬登録 製剤	登録製剤以 外殺虫剤	その他	
1	北海道					1.2E+1	1.5E+1		26.6
2	青森県					4.6E+2	5.5E+0		465.8
3	岩手県					3.0E+1	5.4E+0		35.8
4	宮城県					3.0E+1	1.0E+1		40.1
5	秋田県					6.0E+1	6.0E+0		66.0
6	山形県					7.6E+2	6.2E+0		766.2
7	福島県					7.0E+1	1.1E+1		81.0
8	茨城県					2.4E+2	1.9E+1		254.0
9	栃木県					1.3E+2	8.1E+0		138.5
10	群馬県					7.6E+1	1.5E+1		91.8
11	埼玉県					5.3E+1	5.8E+1		111.3
12	千葉県					2.9E+2	4.2E+1		330.1
13	東京都					1.3E+1	1.3E+2		139.2
14	神奈川県					8.0E+1	7.5E+1		155.2
15	新潟県					4.4E+1	1.5E+1		59.3
16	富山県					3.7E+1	7.1E+0		44.0
17	石川県						7.9E+0		7.9
18	福井県					2.0E-2	5.6E+0		5.6
19	山梨県					3.0E+1	5.5E+0		35.5
20	長野県					4.8E+2	1.2E+1		493.3
21	岐阜県					9.0E+1	1.5E+1		105.4
22	静岡県					1.1E+3	2.6E+1		1,077.8
23	愛知県					2.9E+2	6.3E+1		352.2
24	三重県					1.9E+2	1.5E+1		205.1
25	滋賀県					1.2E+1	1.1E+1		22.3
26	京都府					1.1E+1	2.5E+1		35.4
27	大阪府					4.4E+1	8.8E+1		131.8
28	兵庫県					3.5E+0	5.0E+1		53.2
29	奈良県					1.0E+1	1.2E+1		22.2
30	和歌山県					2.2E+3	8.2E+0		2,218.2
31	鳥取県					1.0E+1	4.4E+0		14.4
32	島根県					2.0E-2	4.8E+0		4.8
33	岡山県					4.1E+1	1.7E+1		57.4
34	広島県					7.7E+1	2.5E+1		102.8
35	山口県					1.0E-2	1.2E+1		12.2
36	徳島県					1.1E+2	6.4E+0		116.5
37	香川県					3.0E+1	8.5E+0		38.5
38	愛媛県					5.2E+2	1.3E+1		535.0
39	高知県					2.0E+1	6.6E+0		26.6
40	福岡県					1.2E+2	4.9E+1		169.9
41	佐賀県					2.4E+2	7.0E+0		247.0
42	長崎県					3.0E+1	1.1E+1		41.0
43	熊本県					3.8E+2	1.6E+1		391.4
44	大分県					4.0E+1	1.1E+1		51.2
45	宮崎県					7.0E+1	1.1E+1		80.7
46	鹿児島県					8.5E+1	1.7E+1		102.2
47	沖縄県					6.0E+1	1.8E+1		78.5
	全国					8.6E+3	1.0E+3		9,641.3